

令和7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 交通政策課
担当名: 鉄道担当
内線: 2227

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P32	県内既設鉄道整備促進費	一般会計	総務費	企画費	企画調整費	県内既設鉄道整備促進費
事業期間	昭和51年度～ 根拠法 なし 令	針路 分野施策	09 0902	未来を見据えた社会基盤の創造 埼玉の価値を高める公共交通網の充実	SDGsゴール SDGsターゲット	

1 事業概要 県民の第4種踏切での安全及び鉄道輸送の安全性を確保するため、改善までに時間を要する第4種踏切の安全対策等に対して、費用の一部を鉄道事業者に補助する。 第4種踏切安全対策費補助 5,250千円	5 事業説明 (1) 事業内容 第4種踏切の安全対策に対して、費用の一部を県が補助する。 (2) 事業計画 第4種踏切の安全対策を補助する。 (3) 事業効果 県内既設鉄道の輸送の安全性が図られる。 【活動指標(アウトプット)】安全対策を実施する鉄道事業者に補助 【成果指標(アウトカム)】県内既設鉄道での施設整備が促進され、輸送の安全が確保される。
2 事業主体及び負担区分 【内閣府】 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 (国3/4・県0)事業者1/4	
3 地方財政措置の状況 地方公共団体が行う地域鉄道の投資への補助に対して特別交付税措置あり(措置率30%)	
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円	

予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	5,250	国庫支出金	寄附金				0	89,373
現計額	84,123		100				84,023	

事業内訳書

事業名	県内既設鉄道整備促進費		
単位事業名	第4種踏切安全対策費補助	予算額	5,250千円

○歳入

(単位: 千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・企画費補助金	5,250	—	【内閣府】 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 補助率 定額
合計	5,250	—	

○歳出

(単位: 千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	5,250	—	第4種踏切の安全対策に対する補助 14箇所
合計	5,250	—	